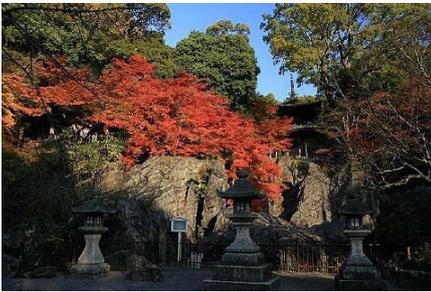


## 視察先

### 1. 石山寺（滋賀県大津市）

京都の清水寺や奈良県の長谷寺と並び、日本でも有数の観音霊場であり、西国三十三箇所観音霊場第13番札所となっている。平安時代には、宮廷の女人たちの間で、観音堂に参籠し読経しながら一夜を過ごすのが流行しました。紫式部はここに参籠して「源氏物語」の想を練り、また、清少納言、和泉式部、『蜻蛉日記』の藤原道綱の母、『更級日記』の菅原孝標の女なども石山寺のことを日記や随筆に記しています。石山寺は、芸術家や文人たちに深い感応を引き起こし、女流文学の開花の舞台となりました。その後も、松尾芭蕉や島崎藤村をはじめ、石山寺を慕う文人たちを多く集めています。



### 2. シャープ グリーンフロント堺（大阪府堺市）

新日本製鉄堺製鉄の遊休地を利用し、昨年10月から一部稼動し、今年4月16日に竣工した世界最大規模（敷地面積約120ha）の液晶パネル及び太陽光電池の工場。

敷地内の屋上や壁面への太陽電池パネルの設置や、製造過程で生じた排水の100%の再利用、雨水の空調への利用などといった環境への配慮に加え、更にそれを徹底させるため、「グリーンフロント堺」として次のことを導入している。

- ①統合エネルギー管理システムを導入し、エネルギー源の使用量の予測・最適な運転・危険の予知等を画面などで見えるようにし、その管理をしやすいとする。
- ②マザーガラスなど、液晶パネルや太陽電池の製造に必要な部品の工場を隣接させる「21世紀型コンビナート」の導入。
- ③上記の隣接した工場間を連結し、輸送を円滑化するための棟間搬送システムの導入。
- ④工場全体のLED照明の採用。



グリーンフロント堺 太陽電池工場

### 3. 奈良国立博物館

仏教美術では国内随一の質と量を誇り、各時代の代表的仏像を多数展示する創立 100 周年を迎えた歴史ある博物館。展示施設には本館、東新館、西新館、地下回廊などがあり、本館は、赤坂離宮（迎賓館）などを手がけた宮廷建築家・片山東熊の設計により 1894 年（明治 27 年）竣工したものです。重厚な趣のあるレンガ造りの本館は、明治期の洋風建築の代表例として国の重要文化財に指定されている。また、絵画と書跡は、毎月展示変えられているので訪れるたびに新しい発見ができる。



### 宿泊先

#### ◎ホテル日航大阪

大阪の中心地、御堂筋・心斎橋のランドマーク、大阪のど真ん中に位置するホテル。洗練された空間と、心に響くホスピタリティ、心づくしのサービスは大切なひとときを彩ります。



(住所)  
大阪市中央区西心斎橋1-3-3  
TEL : 06-6244-1111

